

喜多方高校 進路だより

(第6号)



2021年7月9日(金)

喜多方高校進路指導部



考査が終了し、まもなく個人成績票が渡されます。考査に向けての準備が万全だった人もいるでしょうが、それとは逆に、勉強が不十分でひたすら幸運を祈りながら問題に臨んだ人もいると思われまふ。考査が終わると、精神的なストレスはいったん軽くなるものの、答案が返されるたびに、厳しい結果に直面し、うまくいかなかったと感じることもあるでしょう。学習にはいろいろな困難が伴うし、克服すべき課題は人によって異なります。しかし、「学習に向かうための姿勢や態度」という土台にあたるところについては共通です。

～これは禁句です～

「わからないから、〇〇は捨てるしかない」

この言葉は、考査の時や受験科目の選択の時に用いられる。わかるだけの努力をしないで、大いに不安でもあるが、それを素直に認めたくはない。だから「捨てた」と口にする。

「やらなかったから、できなかった」

正しくは、「やろうと思ったが、やれなかった」のだから。こういう会話を繰り返していると、合理化していることさえ忘れてしまう。最初はこの言葉通りだったかもしれないが、この言葉でごまかし続けていると、いざ本気になろうと思ったときに、やろうとしても基礎力のない自分、学習を継続できない自分に気づくことになる。そうなってからでは遅い。

「(勉強しなかったのに) 赤点でなかった」

こういうことはあるが、口に出して喜んでいいものかどうか。結果オーライで安心し、悔しくないし、できなかった問題への反省も浅くなる。精神面でも学力面でも前進しない言葉である。

2021 オープンキャンパス情報

オープンキャンパス参加のメリット

- ①大学の先生や学生、他の志望者の雰囲気わかる。
- ②立地や施設、設備が確認できる。
- ③体験授業が受けられる。
- ④入試情報が得られる。
- ⑤個別に質問や相談ができる～(例)授業内容・学生生活・就職状況などに関する質問

※オープンキャンパスへの参加が総合型選抜(AO入試)のエントリー条件となっている学校もある。

<近隣大学・短大・専門学校のオープンキャンパス案内> ※すべて個人での事前申し込み必要

●福島大学・・・<場所>福島大学

7月23日(金)人間発達文化学類、7月24日(土)行政政策学類・経済経営学類
7月25日(日)共生システム学類・食農学類

●山形大学・・・<場所>山形大学各学部キャンパス(小白川・米沢・鶴岡)

*オンライン開催・・・7月17日(土)農学部、8月6日(金)工学部
8月21日(土)人文社会科学部・地域教育文化学部・理学部
*対面開催・・・8月21日(土)農学部 9月4日(土)工学部

●会津大学・・・<場所>会津大学(予定)

8月8日(日) *開催方式・内容が決定次第、大学HPにアップされる予定

●新潟大学・・・webオープンキャンパスのみ(対面開催は無し)

8月9日(月)～8月16日(月)の期間web配信予定。詳細は後日発表

●会津短大・・・<場所>会津大学短期大学部

8月1日(日)

●竹田看護専門学校・・・<場所>竹田看護専門学校

7月30日(金)

※上記以外にも多くの大学等で夏季休業中にオープンキャンパスが開催されます。多くは事前の参加申し込みが必要になっています。詳細は必ず各大学HPで確認してください。

進路情報

大学入試 「くくり募集」について

くくる：一つにまとめる。

→学部・学科ごとに定員を区切った別々の試験をやめて、定員をまとめて募集する方法のこと。入学してからの一定期間後に学科・専攻を決定することになる。

例えば・・・

東京大学は、文科Ⅰ類～Ⅲ類と理科Ⅰ類～Ⅲ類に分けて募集し、2年次後半に志望と成績で学部を決める。

◆このような動きが広がりつつある背景

①文系志望者が理系科目を、理系希望者が文系科目を十分に学ばないために、学習の幅が狭く偏ってしまうので、できるだけ募集単位を大きくする必要がある。

②学問が高度化、複雑化して、高校ではその内容がわかりにくくなり、無理に高校時代に学科を決めるよりも、入学後にじっくりと所属学科と専攻を決めた方が、学科選択の失敗が少なくなるという大学側の意図がある。

◆問題点

- ・専門の方向をはっきりと決めている生徒には、くくりは意味がないだけではなく、入学してからやりたい学科・専攻に進めるかどうか不安にもなる。
- ・進路についてさらに自己決定できない生徒が増えることへの懸念もある。
- ・入学後のガイダンスが十分行われなければ、この制度でもミスマッチは起こる。
- ・専攻を決めるのが遅いと、4年間では専門知識を学びきれないという一面もある。

【身近な大学での「くくり募集」例】

福島大学 共生システム理工学類 (国立大学)

「数理・情報科学コース」、「経営システムコース」、「物理科学コース」、「物質科学コース」、「エネルギーコース」、「生物環境コース」、「物理・システム工学コース」、「心理・整理コース」、「社会計画コース」の9つの専攻に分かれるが、学生の募集は学類として一括で行い、2年の前期時点で、各選択コースに所属する。コース専攻の間に格差を生じさせたくないことや、何をしたいかわからない生徒にもじっくりと考えさせたいとの大学側の考えがある。

新潟大学 工学部 (国立大学)

新潟大学工学部は、平成29年度から従来の7学科(機械システム・化学システム・電気電子・機械材料・情報・福祉人間・建設)を工学部工学1学科に統合して工学分野の連携を図り、学生が基礎知識と専門分野をバランスよく修得できるよう再編した。また、工学に加えて、文理融合の新しい分野も学べるよう専門分野構成がされている。

東北公益文科大学 (公設民営の私立大学)

東北公益文科大学は1学部1学科(公益学部公益学科のみ)の大学であり、一つの学部の中で文系と理系の両方を学ぶことができる。1年次には幅広く複数分野の知識を習得し、2年次から6つの専門コース(経営・製作・地域福祉・国際教養・観光・メディア情報)から興味関心のあるコースを選択しコースの専門知識を体系的に学修する仕組みが構築されている。令和3年度からはメジャーコース以外にもう一つ他コースを選択し、二つの専門コースを同時に専門的に学修することも可能になった。

＜8月の進路行事＞

8月2日(月)	全統模試(2年生希望者)
8月17日(火)～20日(金)	8月23日(月)～24日(火) 夏季補習 (旧喜多方高校2～3年生、1年生)
8月21日(土)	全統模試(1年生希望者) *仙台公開会場受験の生徒は8/22
8月23日(月)	会津大学教員による出張講座(受講希望者)
8月28日(土)	校内模試(旧喜多方高校3年生)